

H30春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

中加積地区

提言等の項目	H30春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
①子どもの安全	新潟県で痛ましい事件が起きた。南部地区は安全パトロールについて、熱心に行っていっていると思うが、今まで以上に子どもたちの安全を守るために、市はどうのに対応するのか教えてほしい。	子どもの安全対策の1つである、皆様から寄せられた不審者情報は、市の教育センターに集約され、警察・各学校・近隣市町村へ素早く情報を提供しています。スクールガードリーダーにも情報が共有され、該当の場所を巡回するようにしています。子どもたちには不審者に遭遇した場合には、大きな声を上げて逃げること、すぐに学校に伝えることを指導しています。
②ウォーキングサッカー	先月、ウォーキングサッカーの体験会が開催されたが、今後、継続的にウォーキングサッカーを実施していくにあたって、備品などの支援をお願いしたい。	去る4月12日に開催したウォーキングサッカーの体験会については、大変好評であり、今後も悠友クラブの皆様や子どもたちを中心に普及してほしいと思っています。また、スポーツ推進員向けの研修会も企画しています。ボールやゼッケンなどの備品については、しばらくの間は、総合体育センターにある貸し出し用のものを利用していただきたいと考えています。
③ノルディックウォーキング	昨年の秋、ノルディックウォーキングを行った。とても好評だったが、現在、市には貸し出し用のストックが10本しかなく、参加者の中には他市から借りて参加している人もいた。道具の貸し出し数を増やすことはできないか。	ノルディックウォーキングのストックについて、市の貸し出し用の数は僅かであり、すぐに数を増やすことは難しいですが、今後、皆様がご自身でストックを揃えていただけるよう、普及できたらと考えています。
④市有地	美しヶ丘町内会地内にある市有地に、重機が出入りしており、近隣の住民が騒音・振動・砂埃等に悩まされている。早急に解決して、地元の住民が安心して生活できるようにしてほしい。	美しヶ丘町内会地内の市有地は、下水道や道路工事の資材置き場、工事で発生した土砂置き場として利用しています。近くに民家があるため、業者には慎重に作業するように伝えているところです。現在、土砂の搬入や盛り土の成形は完了したため、今後は、土砂の飛散防止や景観保持のため、コスモスの種をまく予定です。具体的な内容や時期については未定ですが、将来的には、搬入した土砂を活用して、緑地広場などに整備したいと考えています。整備をする際には、ご指摘の点を十分考慮して作業したいと考えています。

H30春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

中加積地区

提言等の項目	H30春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑤市民大ホール	市民会館大ホールを新しくすると聞いたが、新しくしてさらに人が集まるようになった場合、駐車場はどうするつもりなのか。また、隣接するNTTの建物は古く危険なので、市で購入して駐車場にしてはどうか。	市民会館大ホールについては、文化会館建設のための基金を毎年5,000万円ずつ積み立てており、基金残高が10億円になった時点で建て替えを含め検討を始めたいと考えています。新たに整備する際は、駐車場のことも考えていかなければならないと思っています。隣接するNTTの建物については、現在も人の出入りがあり、管理されている状況です。ご提言については、検討を行っていく中で対応していきたいと思います。
⑥ほたるいかミュージアム	ほたるいかミュージアムのライブシアターでは、ホタルイカの発光ショーを行っているが、ホタルイカの時期以外はどのように活用しているのか。疑似ホタルイカを研究・作成してホタルイカの時期以外にも発光ショーを行えば良いのではないか。	ほたるいかミュージアムでは、毎年3月末から5月末まで、活きたホタルイカでの発光ショーを行っています。その後は、水槽に疑似ホタルイカや、発光性プランクトン「龍宮ホタル」での発光ショーを開催しています。6月以降のショーの内容は、今後も研究していきたいと思います。
⑦博物館	企画展会期中の日曜日の昼に博物館へ行くと、来館者が少なかった。博物館からの眺望はすばらしいので、もっと人が集まるような施策を考えてほしいが、年間入館者数はどのくらいなのか。	博物館の入館者数は、その年によって変動はありますが、例年1万3千人程度となっています。博物館では、展覧会の開催に合わせて、窓を開放しており、風景も含めて見学できるようになっています。今年は、「米騒動100年」と称し、シンポジウム・現地見学会・展示解説会・研究者によるギャラリートークの開催等を計画していますので、ぜひご来館いただきたいと思います。
⑧通学路の安全対策	安田から国道8号にかけての道路(県道 黒川滑川線)は滑川中学校の通学路になっているが、危険個所が多いので、拡張もしくは危険個所の整備を県に要望した。現在、子どもたちの多くは農道を通って通学している。市からも危険個所の解消等を県に働きかけてもらえないか。	ご提言の道路は、交通量の多さに対して、手つかずの道路であるため、現地を改めて確認し、県へ働きかけたいと思います。また、5月末に県と意見交換会を開催する予定としていますので、そういう場でも要望していきたいと思います。

H30春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

中加積地区

提言等の項目	H30春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑨選挙公報	前回の市長選の際に、市の選挙管理委員会から町内会に対し、選挙公報の配布依頼があったが、配布期間が短く大変だった。	-
⑩防音壁	第4期安田工業団地に、騒音対策のために防音壁が設置されているが、落書きをされてしまうのではないかと心配している。落書きされる前に、市で何か描いてはどうか。	市で防音壁に何かを描くと、それに便乗して落書きされてしまうことも考えられますので、ご提言については、どのような対策があるか検討させていただきたいと思います。
⑪企業誘致	安田工業団地が拡張されたが、企業の誘致の状況は。	現在、安田工業団地には造成区画が4つあり、そのうちの1区画については、立地を検討している企業と交渉しているところです。今後も、優良な企業の誘致に努めたいと考えています。